



令和6年度総会開催

原森 勝成(RCC)

中国民放クラブは5月17日、リーガロイヤルホテル広島にて令和6年度総会を開催。会員40名、来賓4名が出席しました。

冒頭で、昨年の岡山大会以降に亡くなった光田律史さん(RCC)、井口三貴子さん(RSK)に黙とうを捧げたあと議事に入り、令和5年度の事業報告、決算報告、監査報告、令和6年度の活動方針、予算案、役員改選を全会一致で承認しました。

総会には、日本民放クラブ事務局長の木村寿行氏、在広放送局から飯田政之氏(広島テレビ社長)、岸本伸晴氏(中国放送取締役総務局長)、佐々木輝彦氏(テレビ新広島役員待遇 経営推進本部副本部長 経営推進局長)が来賓として出席されました。

議事に先だつて安東会長は、「かつて会員は400人を超えていた。高齢化で会員数は減ってきているが、取り組みの工夫や、放送局、関連、系列会社、配偶者も対象にして350人の会員をめざそ

う」と決意を述べました。

来賓の木村事務局長は、「日本民放クラブは2千数百人の会員で、中国地区は会員数が一番多い。高齢化で会員数が減っているのは各地区共通の課題だが、昨年規約改正して少し流れが変わってきた。配偶者会員が増えている」と挨拶しました。

恒例の長寿表彰では、米寿9名、傘寿14名の皆さんに記念品を贈り、米寿の村上清子さん(KRY)が代表して謝辞を述べました。

2024年度の活動方針は次のとおりです。

★当クラブの安定的発展のため、関連会社OBも含め新規会員の加入を積極的に進め、会員数350名台を回復する。

★WEBなどを積極的に活用して、当クラブの存在意義や活動状況などの情報発信に取り組む。

★会員一人ひとりが主役であり、会員同士の交流や親睦を深めることが重要であることを再確認し、新たな時代にふさわしい、新しいタイプの支部活動を構築する。

★各支部が年1回、他支部が参

加できる企画を実施し、支部活動の活性化を図る。



米寿 村上清子さん



木村寿行 日本民放クラブ事務局長



安東善博 会長



懇親会 風景



来賓の皆様